

第 85 回接続料の算定等に関する研究会の議論を踏まえた
ソフトバンク株式会社への追加質問及び回答
(モバイル接続料の検証関係)

問 資料 85-5 の 4 ページの「平時におけるMVNOの冗長設備の利用可能性」に関し、

- (1) 貴社においては、トラヒックの急増等が生じた際に、冗長設備を利用していますか。
- (2) 資料 84-1 の 103 ページに記載の、貴社の最繁忙トラヒックの実績値 について、算出方法を教えてください。
(例えば、年間で最もトラヒックの多い1時間のトラヒック量を bps に換算したということでしょうか。)
- (3) 貴社が把握できる、ピーク時のトラヒックを測定する時間幅としては、どこまで細かい単位で把握できますでしょうか。例えば、1時間が最小単位になりますでしょうか。

(酒井構成員)

(ソフトバンク回答)

- (1) 平時にトラヒックの急増等が生じた際に、冗長分として設置した設備を利用することはありません。

構成員限り

(2)

- (3) 当社で把握しているピーク時のトラヒックは1時間単位です。